企業に未来基準の元気を！

2016年5月10日

プレスリリース
報道関係各位

株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント
代表取締役社長　鳥越　慎二
（JASDAQ　コード 8769）

セブン＆アイグループへのストレスチェックサービス導入が決定
～グループ29社7.6万人のメンタルヘルスケア推進を強化～

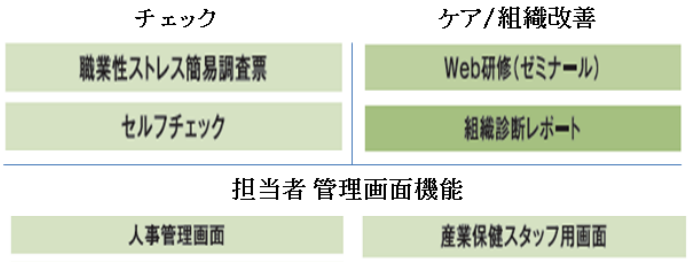
株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：鳥越 慎二、以下「当社」）は、セブン＆アイグループ（セブン＆アイ・ホールディングス本社：東京都千代田区、代表取締役会長：鈴木 敏文、以下「セブン＆アイ」）に、当社が提供するストレスチェック義務化に対応したメンタルサポートプログラム「アドバンテッジ タフネス」の導入が決定したことをお知らせします。

セブン＆アイは、社員の健康は“生活の質を上げるだけでなく、企業が活力を増して経営の効率を高めていくもの”と捉え、2014年10月より「セブン＆アイ健康宣言 2018」を掲げ、健康経営に向けた取り組みを推進しています。支援策として、「健康管理システム[MY HEALTH WEB]」の立ち上げや、メンタルヘルス研修、健康イベントなどを実施し、社員が生き生きと働ける職場づくりに努めています。

このたびセブン＆アイは、昨年12月に施行されたストレスチェック義務化に際し、当社の「アドバンテッジ タフネス」の『ベーシック チェック』プランの導入を決定しました。選定にあたり、当社が全国に有する、精神科・心療内科の「専門医ネットワーク」が、全国に拠点を持つ同グループのニーズに合致しました。これにより、高ストレス者の医師面接対応がスムーズに実施されることが期待されています。また、当社におけるメンタルヘルスに関する実績やそれに付随する知見も評価されました。

なお、セブン＆アイグループでは、29社約76,000名に対し、7月にストレスチェックを実施予定です。

【アドバンテッジ タフネス」『ベーシック チェック』プラン概要】
厚生労働省が提示する「職業性ストレス簡易調査票（57問）」を使用。その後のケアや組織改善を含めたサービスをパッケージで提供。



【お問い合わせ先】
株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント　http://www.armg.jp
（取材・広報に関して）　経営企画部 ： 小林 幸子／清水 裕次　TEL：03-5794-3890
（サービス内容に関して）　事業企画部 ： 長 紘子　TEL：03-5794-3830